

みんなで考えよう！「竜南雨坪公園ルールづくり会議」のご報告

2月3日（火）、竜南小学校の体育館で、地域の皆さんや竜南小の6年生、市役所が集まり、「竜南雨坪公園ルールづくり会議」が開催されました。

この会議は、公園を使うみんなが、これからも楽しく過ごすためのルールを自分たちの考えで話し合う「参画（さんかく）」の場として開催されました。

1. 会議の目的：まずは公園に対する思いの「共有」

今回の会議の目的は、公園に関わる皆さんがどんな思いを持っているかを知る「共有」です。会議を始める前に3つの大切なことについて説明がありました。

- ①ルールを決めるまでの道のり：みんなで使う公園のルールを決めるには、お互いの意見を話し合い（共有）、みんなが納得できるものにしていく（合意）ことが重要であること。
- ②今日が第一歩：今回だけで公園のルールを決めるのではなく、まずは大人も子どもも一緒になって考える場であること。
- ③この場の大切さ：子どもたちが自分の考えを地域の大人や市役所に伝え、一緒に話し合うことができる場として、とても大切な場で、市内の公園でも珍しい取組であること。



会議の様子

2. 竜南雨坪公園のいま（公園の状況や事前アンケート結果について）

会議のはじめに、公園の現状や事前アンケートの結果について報告がありました。

- 公園の現状：雨坪公園ができてから約40年。公園が今でもとても綺麗に保たれているのは、市役所だけではなく、自治会（公園愛護会）や太極拳クラブ、竜南小学校などの地域の皆さんが清掃に関わってきた愛された公園であることの説明がありました。
- 事前アンケートで見えた課題：多くの人が公園を大切に思っている一方で、「ゴミの放置やマナー」「ボール遊びのルール」など、大人も子ども気持ちよく過ごせる公園づくりに向けて、いくつかの困りごとがあることも分かりました。

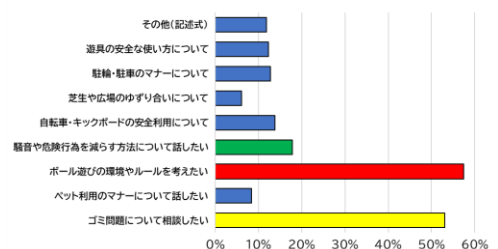


竜南雨坪公園（南側）



公園の禁止看板

会議で話してみたいこと、聞いてみたいこと（平均）



事前アンケート結果（会議で話したいこと）

